

### 特集

ひとりひとりが活躍できるまち

### 市政情報

- ◆引っ越しに伴う各種手続き
- ◆「家庭系ごみ指定袋制度」地区別説明会を実施
- ◆市民農園の利用者募集
- ◆協働によるまちづくり ほか

### フォトコレ in ひろさき

第42回弘前城雪燈籠まつり、冬のアートフェスタ、火災防ぎょ訓練、りんご産業イノベーションセミナー

### 学生企画コーナー

もっと②♥弘前!!

### 暮らしの information

イベント、教室など

### Health Information

健康の掲示板

### 読者のひろば

smile 通信  
さらっと一句・川柳  
弘前図書館近着図書紹介  
食改さんおすすめレシピ

### 藤田記念庭園クラフト展

## 「佐藤芳子りんご染展 ～天然色の贈り物～」

天然の植物を染料とする草木染から、津軽地方にちなんだりんごや桜を染料とするハンカチやストールなどの作品展示を行います。また、伝承料理と草木染体験を楽しめるイベントを併催します。

#### 【りんご染展】

▽とき 3月10日～21日  
午前10時～午後4時  
▽ところ 藤田記念庭園（上白銀町）考古館  
▽入園料 無料  
■問い合わせ先 藤田記念庭園利活用事業実行委員会事務局（広聴

広報課内、☎40・0494）  
【おいのまんま（伝承料理）&草木染体験】  
▽とき 3月16日・17日  
午前11時～午後1時半  
▽ところ クラフト&和カフェ匠館（藤田記念庭園考古館内）  
▽定員 各日15人  
▽体験料 5,000円（昼食付き）  
▽持ち物 エプロン  
※事前の申し込みが必要。  
■問い合わせ・申込先 3月15日までに、弘前観光コンベンション協会（☎35・3131）へ。

## 夜行庭園 vol.4

素敵な音楽とともに藤田記念庭園の夜の魅力をお楽しみください。  
▽とき 3月10日（土）、午後6時（開場は午後5時半～）  
▽ところ 藤田記念庭園（上白銀町）洋館  
▽出演 FOLKLORE、坂本美雨  
▽入場料 無料

※事前の申し込みが必要。  
▽申し込み方法 申し込みサイト（<http://kokucheese.com/event/index/507522/>）から申し込みを。  
■問い合わせ先 弘前アートプロジェクト実行委員会事務局（harappa内、☎31・0195）



### 【今号の表紙】 愛情を込めて皆さんへ

障害者就労支援事業所「ゆいまある」でパンの製造・販売を行っている石岡尚子さんと花田翔太さん。ひとつひとつに愛情を込めて焼き上げたパンを手に、満面の笑みを見せてくれました。

障がいのある人もない人もそれぞれの個性を生かし活躍できる社会へ。そういった取り組みが広がっています。



パンの製造・販売などを行っている障害者就労支援事業所「ゆいまある」の皆さん

### 特集

## ひとりひとりが 活躍できるまち

日本は約20人に1人が何かしらの障がいを抱えているといわれています(※)。この割合を見ると障がいがあることは決して特別なことではありません。

平成28年4月、すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現を図ることを目的として「障害者差別解消法」が施行されました。

また、同年同月に新たな「障害者雇用促進法」が施行され、改正後は「精神障害者」も障がい者枠に入り、法定雇用率が引き上げられました。「障害者の差別禁止」も加えられ、より平等に障がい者と接する工夫が盛り込まれました。

まだまだ社会の中には障がいに対して偏見があるかもしれません。しかし、私たちは誰もがみな平等で、ひと

りひとりすばらしい個性を持っています。

弘前市では、障害者就労支援事業所の皆さんによる市役所での製品販売や、特別支援学校などの就業体験を含めた校外実習が活発に行われ、生き生きと働く彼らの姿を見かけることも多くなりました。

障がいのある人もそうでない人も、同じ社会の中で共に歩み、生き生きと暮らせるまち。そんな社会を目指してさまざまな機関が障がい者の就労支援に取り組み、また、障がいのある人自身も積極的に就労訓練に励んでいます。

今回の特集は「ひとりひとりが活躍できるまち」。障がいがあってもさまざまな場所で輝く人たちにスポットを当て、障がい者の就労について考えます。

※厚生労働省 平成23年生活のしづらさに関する調査より。

